

1. 目的

本マニュアルは、2026 富士北麓ワールドトライアルにおけるクマの出没情報に対し、迅速かつ適切な連絡等を構築し、参加者および関係者の安全を確保することを目的とします。

2. クマ出没に関する体制と役割分担

大会開催中は次の連絡体制を構築します。

組織	役割	主な業務
大会本部	総合司令塔	山梨県スポーツ協会との連携、情報の集約、全体の意思決定、参加者への避難指示、中止・中断の判断
スポーツ協会	専門的助言・対応	クマ出没情報の収集・精査、専門家・猟友会への連携、現地確認等のアドバイス
競技役員等	現場監視	クマの目撃情報の早期発見、大会本部への報告、参加者への注意喚起・避難誘導等

3. クマ出没時の緊急連絡および意思決定手順

クマ出没時の緊急連絡体制および意思決定については、以下のとおりとします。

山梨県スポーツ協会ですべて収集している情報に基づき、大会本部は緊急性・危険性を考慮し、「大会の続行」「区間の中止」「大会中止」のいずれかを決定します。実施可否の判断基準は「4. クマ出没時の対応」を参照します。

4. クマ出没時の対応

出没のタイミング	公園内に出没した場合の対応 (競技場から半径概ね 100m 以内)	左記以外の周辺エリアに出没した場合の対応 (競技場から半径概ね 100m～500m)
大会 1 週間前から 前日まで	人的被害が発生時は原則中止。	付近を見回り本部にて判断（原則開催）。
大会当日	7 時 30 分までに緊急協議。居座り、人的被害が発生時は中止。移動確認時は、付近を見回り本部にて判断（原則開催）。	7 時 30 分までに緊急協議。付近を見回り本部にて判断（原則開催）。
競技開始直前～各 競技終了まで	競技場（W-UP 場合）内出没は中止。安全確認後、各競技場所にて競技を一斉再開。	広報強化（音量調整等）のうえ、原則開催。 ※競技場（W-UP 場合）内に及ぶ場合は左記対応。

5. クマ遭遇時における対応

・ゆっくりと後ずさりしながらクマとの距離をとり、静かにその場を立ち去ってください。背中を見せて走って逃げないでください。

・建物や車の中に避難してください。避難が間に合わない場合は、攻撃を受けづらくするため、電柱や塀など、自分とクマとの間に遮蔽物を挟むよう心がけてください。

・万が一襲われそうになった場合は、顔や首を守る防御姿勢（写真）をとってください。



6. 大会本部が行うクマ対策

(1) 運営体制・警備の強化

- ・競技場周辺の巡回を強化します。
- ・競技場にクマ避けスプレーおよび音響機器を配備します。
- ・競技場周辺に猟友会にも協力を呼びかけ、緊急時の即応体制を整えます。

(2) 競技中の対策

- ・競技会場では、常に音楽や放送を流し続けます。

7. クマ出没への注意喚起等

(1) 観客への対応

クマが目撃された場合は、「目撃エリア付近での観戦は控えるよう」大会特設ホームページに掲載します。また、競技場内の放送により、観客に対し、観戦の中止（または回避）を呼びかけます。

(2) 出場競技者への周知

大会前の練習において、飲食物が入ったリュック等を野外に放置するなど、クマの誘因につながる行為をしないよう各チームへ注意 喚起を行います。

クマの目撃情報があった場合は、大会特設ホームページに掲載するとともに、練習禁止エリアを設定し、各チームへ情報を共有します。

8. その他

山梨県スポーツ協会 北麓公園 熊対策

- ・職員がクラクション等鳴らしての巡回
- ・目撃情報、注意喚起の張り紙
- ・主催者、利用者さんへの周知
- ・目撃情報があった時は、富士吉田市役所、猟友会の方が巡回し、威嚇花火を打っています。

最新の出没状況については、各自、次のページより確認してください。

熊出没マップ

[山梨県の熊出没マップ 2026 | 直近 30 日 43 件・今年度 145 件の出没情報](https://xn--9ckxht7105az31apfg.com/prefecture/%E5%B1%B1%E6%A2%A8%E7%9C%8C)

<https://xn--9ckxht7105az31apfg.com/prefecture/%E5%B1%B1%E6%A2%A8%E7%9C%8C>

熊出没マップ

[山梨県の熊出没情報マップ【直近 1 年 274 件・最新 7 月 30 日】 | 獣医師監修 | KumaWatch](https://kuma-watch.jp/place/%E5%B1%B1%E6%A2%A8%E7%9C%8C)

<https://kuma-watch.jp/place/%E5%B1%B1%E6%A2%A8%E7%9C%8C>